

オンライン 参加無料 定員約50名

全4回（1回でも複数でも参加可能）

第2回AITカーボンニュートラル地域貢献セミナー

地域に貢献する技術と 生活環境の向上と未来に向けて



愛知工業大学は、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みをしています。このセミナーでは、地域の産業に役立つ技術開発の現状と人間の生活環境に配慮する計画を実践できるよう、本大学と地域社会が一体となってカーボンニュートラルを目指し、次世代に持続可能な環境を残すことを目指しています。

令和6年

10.31 (木)

15:00 - 16:15

申込締切 10/24

工学部機械学科
教授 廣田 真史



カーボンニュートラルの実現に貢献する ヒートポンプ技術について

我々の生活では空調・給湯といった熱供給に多くのエネルギーが消費されています。ヒートポンプはこうした熱供給により発生するCO2の削減に対し大きなポテンシャルを有しており、カーボンニュートラル実現のためのキーテクノロジーの一つと考えられています。本セミナーでは、ヒートポンプの基幹要素に関する研究を紹介するとともに、応用例の一つとして工場における省エネ化についてもお話しします。

11.14 (木)

15:00 - 16:15

申込締切 11/7

工学部電気学科
(エコ電力研究センター)
講師 津坂 亮博



太陽光発電システムの現状と課題

太陽光発電システムはカーボンニュートラルを達成するための再生エネルギーとして非常に注目されており、近年では急速にその設置数が増加しています。一方で、普及に伴って、様々な問題や課題も見えてきました。本講演では、太陽光発電システムに焦点を当てて、これまでの普及状況や、普及に伴って新たに増えてきた課題や問題点についてお話しします。

11.28 (木)

15:00 - 16:15

申込締切 11/21

工学部社会基盤学科
准教授 川口 暢子



都市のオープンスペース 低炭素で持続可能な社会

都市では、公園、河川、農地、樹林地、宅地などのオープンスペースが、気温上昇の抑制、生物の生息地、防災性能向上、良好な景観形成、健康的な生活など、様々な機能を提供しています。その維持管理手法は、人口減少社会の到来に伴い変わりつつあります。計画学の視点から、低炭素で持続可能なオープンスペースの管理・運営についてお話しします。

12.5 (木)

15:00 - 16:15

申込締切 11/28

工学部電気学科
教授 清家 善之



ペロブスカイト太陽電池の展望 ：技術動向と実用化への挑戦

次世代エネルギー技術として注目されるペロブスカイト太陽電池について、最新の技術動向と実用化に向けた研究を解説します。本講演では、ペロブスカイト材料の特性、製造プロセス、変換効率の向上方法、耐久性の課題とその克服手法について述べます。また、本研究室がどのようにしてこれらの技術的課題を解決し、商業化に向けた進展を遂げているかを紹介します。ペロブスカイト太陽電池の未来とその実用化の可能性について、一緒に探求していきましょう。

AIT 愛知工業大学
ゼロカーボン推進室

✉ zero-carbon@aitech.ac.jp

お申込みは検索またはQRコードから

<https://form.qubo.jp/chiikikouken2024> 🔍

